

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

令和3(2021)年1月号

編 集
発 行 人

武田 隆久

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15

一般社団法人 日本病院会 教育部教育課

TEL 03-5215-6647 (受講生専用)

FAX 03-5215-6648 (受講生専用)

URL <https://jha-e.jp/> ※4月1日より変更

受付時間 10:00~17:00

(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)

発行日 毎月1日

年 頭 所 感



新春のご挨拶

武田 隆久

日病・診療情報管理士教育委員会 委員長

武田病院グループ 理事長

新年あけましておめでとうございます。

受講生の皆様にとって良い年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るい、わが国の医療機関でも第1波、第2波、第3波と対応に追われてきました。本教育のDPCコース、腫瘍学分類コース、医師事務作業補助者コース、ICDコーディング研修会でも、コロナ感染症拡大の対応として、対面開催を全てオンライン開催することとなりました。

診療情報管理士通信教育では、一昨年に対面授業からWeb授業へ移行したことを皮切りに、昨年には練習問題と科目試験のWeb化、受講生サイトの開設により全課程をe-ラーニングで進めることが可能となりました。受講生の利便性や教育効果を追求した変更でしたが、コロナ感染症の影響も最小限に教育提供することができました。受講中の皆様におかれましては、移行に伴うシステム登録や学習スケジュール調整等にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

本年は、診療情報管理士通信教育第100期の受講生を迎えることとなります。一般社団法人日本病院会で実施してきました診療情報管理士の教育は、1972年(昭和47年)に診療録管理課程通信教育として開講し、1996年(平成8年)に診療情報管理課程通信教育、そして2009年(平成21年)に現在の診療情報管理士通信教育と時代にあわせ、求められる知識を有した人材を輩出するべく名称を変更し、その都度、教育内容を更新してまいりました。この間、39,403名の診療情報管理士(診療録管理士含む)が誕生し、紙カルテの管理から電子カルテへの移行、DPC、がん登録、データ分析・解析、医療安全管理と様々なニーズに適した診療情報の管理、提供を行う専門職として、医療現場のみならず多くの場で活躍しています。現在、病院で当たり前に行われている診療情報の管理は、その診療情報管理士の努力と関係者のご尽力によるものと言っても過言ではありません。診療情報の活用範囲は、いまや医療にとどまらず介護・保健サービス全般にわたる広範囲かつ包括的な情報運用へと拡大しており、そこでの新たな活躍も大いに期待されています。

ビッグデータを制するものがグローバルマーケットを席卷している現在にあって、これからの診療情報管理のさらなる発展には、受講生の皆様が資格を取られて活躍されることが不可欠であると確信しています。本教育もその一助となりますよう教育のより一層の充実を図りますので、本教育で専門知識と技能の基礎をしっかりと身に付け、職場等にて診療情報管理に留まることなく幅広い知識や経験を積み、将来を切り拓いていかれることを期待します。

